



祝

# 敬老だより



第2号

## ごあいさつ



敬老の日を迎えるにあたり、心からお祝い申し上げます。また、長年にわたり、ご家族や地域社会のためにご尽力をいただいている皆様に、心より感謝を申し上げます。

今年も「祝 敬老だより」では地域の元気印となっている方々を紹介させていただきました。ご覧いただく皆様におかれましても、益々お元気でご活躍いただければと願っております。

引き続き、市民の皆様がいきいきと安心して暮らせるまちづくりを、全力で進めてまいります。

鴻巣市長 並木 正年



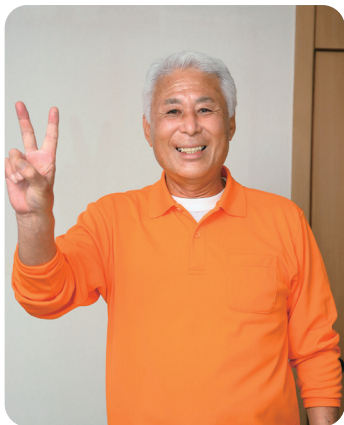
敬老の日にあたり、心よりお祝いを申し上げます。戦中戦後を生き抜いてこられた皆様は、平和への想いが誰よりも強く、今のあたりまえの平和がどれほど尊いかを知っていらっしゃると思います。積み重ねていらした様々な貴重な知恵や経験を学ばせていただきたいと思っております。

いつまでもお元気で、若々しく、笑顔で人生を送られますよう、議会としても安心して暮らせる鴻巣のまちづくりに全力で取り組んでまいります。

いつまでもお元気で、若々しく、笑顔で人生を送られますよう、議会としても安心して暮らせる鴻巣のまちづくりに全力で取り組んでまいります。

鴻巣市議会議長 潮田 幸子

## 地域で活躍する皆さんをご紹介します！



まつうら かずゆき  
**松浦 一之** さん  
(神明)

### 「日に新たに、日々に新たなり」を モットーに挑戦し続ける心

オレンジ色のシャツがよく似合う元気ハツラツ松浦さん。鴻巣駅前のロータリーで案内や見守りしている姿を見かけた人もいらず。会社を退職した後、地域の役に立ちたいと自治会長、民生委員、敬老会の実行委員長、社会福祉協議会の支部長など意欲的に活動を続けてきました。75歳を過ぎた今もシルバー人材センターに登録し日々新たなことにチャレンジしているそうです。さわやかな笑顔とキラキラした眼差しは青春時代そのままの輝きです。

### 0歳から100歳までみんなの元気を 支える生涯教育のスペシャリスト

令和4年度の「エイジレス章」（内閣府）を受章した佐藤さん。年齢にとらわれず自由に生き生きとした生活を送るその姿は元気そのもの。幼稚園（30年）、保育園（12年）で乳幼児教育に携わった経験を活かし、青少年のジュニアリーダー育成や子ども会の運営、民生委員も25年にわたって務めました。また地域の高齢者を対象にしたうんどう教室やサロンの立ち上げにも尽力。今も市内5カ所のうんどう教室をまわって元気を届けています。



さとう ひさこ  
**佐藤 久子** さん  
(松原)

### 好きな芝居とともに生きる。 「趣味があるから人生おもしろい」

昭和2年に行田で生まれ14歳で上京。浅草で芝居と出会い「好きになっちゃった」と話す栗原さん。戦後、地元に戻ってからも芝居への情熱は変わらず、10年間にわたって浅草に通い続け日本舞踊の稽古を続けたそうです。また地元で若い人を集めて踊りを始めたのが評判になり、川里、吹上、騎西など各所をまわって踊りを教えるようになりました。近年は栗原劇団の座長として活動し秩父の温泉施設などで公演を行なっているそうです。



くりばら まさお  
**栗原 政夫** さん  
(宮地)



## やさしい人柄とアコーディオンの 豊かな音色に癒されます

本町コミュニティセンターで開催される「ひだまりサロン」においてアコーディオンを披露している西村さん。演歌や叙情歌をはじめ民謡、童謡など思い出の曲を演奏しながらみんなで歌を口ずさみます。アコーディオンとの出会いは中学生の頃、学校にあった楽器を遊び半分で使ったのがはじめだったそうです。会社を退職した後、憧れだったアコーディオンを購入。教科書を見ながら独学で習得し、今では曲のレパートリーが150曲以上！



にしむら いさむ  
**西村 勇** さん  
(人形)



はらだ とし  
**原田 敏** さん  
(天神)

## 「楽しい時も苦しい時も みんな幸せに生きて欲しい」

小さい頃から慣れ親しんだ習字は93歳になった今も大好きな趣味のひとつ。8歳から習いはじめ10歳のときに全国大会で受賞した思い出を語ってくれました。ボランティアで高齢者に書道を教えていたこともあり、現在はデイサービスに通い同じ趣味を持つ仲間と一緒に楽しい時間を過ごしているようです。東京の女学校に通っていた原田さんは裁縫や料理のほか数学も得意。「1+1は2じゃないの」と教養の深さにそのお人柄を感じました。

## 生涯学び続けるその姿はまさに 人生 100 年時代のお手本

ご自宅に飾られた卒業証書の数々。平成15年と記された「彩の国いきがいの大学」をはじめ、直近では令和4年に修了した「埼玉未来大学 ライフデザイン科」の文字も。「学校がある日は嬉しくて朝3時に目が覚めちゃう」と倉島さん。90歳を目前にした今も電車とバスを乗り継いで講義に参加しているそうです。いろいろな人との出会いや交流も楽しみのひとつだそうで、米寿のお祝いにお友達からいただいた宝物の色紙と一緒にハイチーズ！



くらしま たけお  
**倉島 伸夫** さん  
(鎌塚)

## 週2回のデイが楽しみ♪

### 今は発表会に向けてピアノを練習中

ご自宅のハウスで今も大好きな野菜づくりを続けている林さん。週2回のデイサービスも楽しみで、習字や工作など日々新しいことにチャレンジしているそうです。今は川里苑の恒例行事「ドレミファクラブ発表会」に向けてピアノを練習中。お孫さんが使わなくなったピアノを使って練習しているというエピソードにも癒されますね。

「祝敬老だより」の題字の執筆も快く引き受けてくださり誠にありがとうございます！  
ごぞいます！



はやし 林 房 子 さん  
(屈巢)



じんだい たかし  
深代 崇 さん  
(新宿)

## ダンススクールの生徒のみなさまから ご推薦いただきました！

社交ダンス講師歴約70年の深代先生は、私たちにとって人生のお手本のような存在です。ダンスの素晴らしさを少しでも多くの人に伝えたいという思いから、地域の方の健康増進のためボランティアでダンスを教えてくださいました。60歳を過ぎてダンスを始めた私たちにも親身になって基礎から指導してくれました。93歳になった今も踊り続ける先生の姿を見て、あらためて私たちは有り難い方に出会えたのだと感じています。



敬老の日、おめでとうございます。いつまでもお元気で！  
9月18日はご家族、地域でご長寿をお祝いしましょう。

祝敬老だより 第2号 令和5年9月